_			_ `		牛皮刀 )	, 0,, ,.	未工业		<u> </u>	地以日生是日子未							
4	款	衛生費		1 項 仍	R健衛生費		1 目 保健領	<b>新生総務費</b>		_							
事業	AIIV	事務事	業名	保健セン	ンター管理費	t			\  \  \  L	部名 福祉保健部 課名 保健センター							
30	9	予算事	<b>坐夕</b>	( 保健力	ンター管理費	l				電話 52-7070							
	事	業期		開始年			終了年度		/   看	电阳 32 - 7 0 7 0							
基	総	施策の		第 2		<u></u>			実	施							
本	《合計			第 1					方	法							
事						元気なまちづ	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		(H	20)							
項	画	(	節)	第 1 節 健康づくりの推進													
	根	拠法令		地球保険													
事	対象	施設利用文	の st sta	全市民	市民												
事業		א נהו נייוי	1) 3/														
目的	意図	施設置	りません		けし、健康相記 が増進を図る。		及び健康診査	その他地域の	呆健に関し必!	要な事業を行い、市民の健康の							
	事	業目	的	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29見込		指標名							
成里	(	意図)	) を	人	37,037	38,874	35,650	36,000		保健指導及び健康診査等年間延							
果指	明達	確 にし成 度	ノ て ! を		01,001	30,074	00,000		ベ利用者数								
標	注計	及ら指	標														
						<u> </u>			1								
					健康づくり】		.幼児健康診査										
事	_	施設	が	【成人・	老人の健康?	ブくり】 健	康診査、健康	相談、健康	教育、訪問指導	導、がん検診							
業内	手段	実施する主な活動		【感染症	<b>- 予院】</b>		の健康つくり 防接種、結核			アの養成と地区組織づくり							
容	FX				_ 1 193 4	J	ш 1 Ю1										
				W (A	110.0°C /=	1103 CT //=	.uoo☆/#	U00 E 11		15 IF 0							
活	事	業。内	容	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29見込		指標名							
活動	( 汗	手段 動量		回	611	625	385	400	事業開催回数	效							
指	活提	供 量 を															
標	表	ず指	標														
備		の他説明を		これまで5か所にあった各保健センターを、平成28年4月に1か所(旧大門保健センター)Ⅰ													
考	要	する『	事 項	「射水市	「保健センタ-	- 」とした。											
		項目(単	4份:=	F 🗆 1	H26決算	H27決算	H28決算	H29予算	車柴	 事業コストに関する特記事項							
		•							保健センター	-統合に伴う工事							
	直	接	事	業費	13,766	25,568	25,883	19,529	平成27年度	旧大門保健センター駐車整備							
事		(当	初予算	算額 )	( 13,328)		( 25,312)		平成28年度	空調設備更新工事 2 基							
業コ		うち臨	時職員	員人件費	0	0	Ó	0	平成29年度	空調設備更新工事1基							
コス	В÷	国・	見 支	2 出金	0	0											
1	財源	地	方	債	0	0	0	0									
	内	そ	<u>の</u>	他	327	362	327	13,000									
	訳			財源	13,439	25,206											
/==		評価項目		,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , , , ,		説 明										
個別			•	+ P 0 175	中田 治 かまい	ь /7±÷∧ +□	担当課	による		<b>ポッズ動物 トレーブナオナオ手</b>							
評		当性	a	市氏の優		り、傾診・怕	談の美施や関	(尿) くりがこ	フンテイア袞/	成の活動拠点としてますます重							
価	, ,			X C & 4	<b>,</b> 0												
1	有	効 性	_	主星の原	事事会学の向	トサミ 471日の	健康保持にと	・ってちかか	な記で おる								
次		a ~ c )	a	可氏の残	<b>E</b> 尿总畝の円_	L いろしなりたい	性球体付にC	.つて有効な/	他政でのる。								
評																	
価)		率性	а	5 か所の	保健センタ-	-を1か所に	統合し、人員	を増やさず	新規事業に取	り組んでいる。							
	( )	1 ()															
		価結果  A~C)	Α	現行どま	り事業を進め	かることが適	当										
443	,	<u>~ C)</u> 後の方		⊐ <i>l</i>	(善内容・現行	テビおりとす	る理由笙										
総合	7	後 の 万 l 廃止・6		(3	古四台・現行	100769	る年田守										
合評	_		-														
価		規模縮力	٦/														
1		統合・i					改正等により										
次		民間活用	=				す高まってお										
評		負担適」	E化	り、より   め、活動	/ 貝の同い体別   拠点となる(	<sub>ほり</sub> ーこへの 呆健センター	提供を図るた の役割を引き	· ·続									
価		やり方	改善		たいく。												
		現行どる															
		拡充															
		ルント															

## 平成 29 年度(平成 28 年度分) 評価項目チェックリスト 施設管理運営事業

4 款	衛生費	1 目 保健衛生費 1 目 保健衛生総務費											
事業	事務事業名	保健センター管理費 担 部名 福祉保健部 当課名 保健センター											
309	7 65 T. W. O.	課名 保健センター 部											
	予算事業名   (保健センター管理費 )   署   電話   5 2 - 7 0												
評価 項目	評価の視点	内容(該当は 、非該当は×) 内部管理事務の場合、妥当性の判定は行わない(妥当性を a とする)											
妥	実施意義・ 市民ニーズ	社会経済情勢の変化や当初目的の達成状況、市民ニーズなどを勘案しても、事業の実施 意義は低下していない。											
当性	民間競合	民間と競合していない、あるいは事業の実施により民間事業者を圧迫していない。											
1.2	受 益 者 ・ 費 用 負 担	事業内容(手段)の受益者は、公益性が認められる場合を除き、一部に偏っていない。 また、受益者負担あるいは市の負担は適正であり、公平性・公正性が保たれている。											
	政策体系との整合性												
有効	統 廃 合 ・ 連 携 余 地	目的及び対象が類似・重複する事業はなく、他に目的を達成する手段はない、あるいは 他に手段があっても、統廃合や連携の余地がない。											
性	成 果 の 向上余地	事業内容(手段)を工夫しても、成果を向上させる余地はない。											
	事業継続に よる影響	事業を継続することで、更なる成果が期待できる。											
**	従事人員削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容(手段)の業務プロセスの最適化等により正規職員 の従事人員や業務従事時間を削減する余地はない。											
効   率   性	直接事業費削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容(手段)の事務改善や契約方法の変更等により直接 事業費を削減する余地はない。											
1.	実 施 主 体 見直し余地	民間活用・外部委託の拡大や市民協働事業化等による実施主体の見直しについての検討 の余地はない。											
±π/æ	/ED EN 1-11 / T	妥当性 有効性 効率性 (4) 点 無 (年) 評価結果											
評価 結果	個別評価  (a ~ c )	a   適合   a   適合   A   現行どおり 事業を進めることが通	適当										

平	成	29 年度(	平成 2	28 年度	分)			補	助	金:	<b>洞書</b>					1	记載	不要	
性質	交	付先区分	分 ——	類 型			区分												
	補					定;	方 法						-						
交		項目		H26	実績		H27	実績	į	H28	3実績	L	H29見込	特			項	<u> </u>	
交付业		助金等交											定財						
状況		助金等多												川源					
	う	<u>ちー般</u> 項目	財源	H26	<b>油質</b>		H27	'決算	i	H29			H29予算		I		項		
	交			11207	<del>AT</del>		1121	八开	-	1120	7/A <del>F</del>		1129 ]. #	事			块		
交社	補	助金の占め	る割合											務					
交付団体状況	_	付先歳出												局体					
体	次年度繰越額													制制					
沢	歳	出に占め	る割合	_															
,,,	団	体構		法								法	人会	員	数				
	会													個	人会	員	数		
事業	匆 象	施 設 (利用対象	か 象																
事業目的	意図	施設質目的	か 的																
事業内容	手段	施 設 7 実 施 す る 主 な 活 動	が る 動																

ソフト事業

	ᇓ	衛生費		1   項 保健衛生費 4   目 予防費														
	-	倒土貝			担   郭夕  复补保健部													
事第	ŧ	事務事	業名	結核予	防費				当 部 部 (電話 5 2 - 7 0 7 0									
32	1	予算事	業名	(結核予	防費				) 署 電話 5 2 - 7 0 7 0									
	事	業期	間	開始年	度 平成	17 年度	終了年度		業務委託									
基	総	施策の	大綱	第 2	部 健康でみ	みんなが支え	合うまち	•	実 施 一部業務委託									
本事	合計	政 策(	章)	第 1		元気なまちづ	くり		(H28)									
項	画	施策(		第 1		くりの推進			市直営									
	根	拠法令	令等	感染症の	)予防及び感染	<b>染症の患者に</b>	対する医療に	関する法律	第53条の 2									
事	対象	誰を・	何を	65歳以上	の市民のうち	ち、職場等で	結核検診を受	ける機会の	ない者									
業目		1,00 1	~ 4.	(+ i+ o = 1170 = v + o + o + o + o + o + o + o + o + o +														
的	意図	どのよ  状 熊		結核の5   う。	型期発見、精智	<b>密</b> 棟登の受診	や早期冶療を	の蔓延を予防する。また結核の予防啓発を行   										
	_	312 =		単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29見込	指標名									
成	事 (	業 目意 図																
成果指	明	確にし	して	%	42.9	43.3	40.5	41.0	結核健診受診率(受診者数 / 対象者数)									
標	達計	成 度 る 指	を標															
	п	S 15	া ক															
事	<b>—</b>	li o l	- 4	# 🗆 🏎 -	\	5 7 /白-45 木 /	/++ <del>+</del> □++△+△ 1											
事業内	手段	∃ どのような 計方 法 で		集団快部   実施	ジ(胸部エツ?	ノ人緑快笡(	結核肺梗診と	して美肔)	) 又は医療機関検診(市内指定医療機関)の									
容	. ~	, , , ,	_	74.50														
	事	 業 内	灾	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29見込	指標名									
活動	(	手 段	) 0	0	52	49	47	42	集団検診実施会場									
指	活提	動量			32	40		42	未回1x的关肥云物									
標	表	供 量 す 指	標	箇所	28	27	27	28	医療機関検診の指定医療機関									
備		の他説																
考	安	する	事 垻															
		項目(草	单位:-	L F円)	H26決算	H27決算	H28決算	H29予算	事業コストに関する特記事項									
	直	接	事	業費	1,958	1,902	1,639	0										
事		(当	_															
事業		·		<i>)</i> 員人件費	2,100 )	( 2,010)	( 1,882) 0		平成29年度から肺・結核検診の委託方法等 が他のがん検診と同様になったため、事業									
コスト	R+	-		出金	0	0	0											
۲	財源	地	方	債	0	0	0		√費を「がん対策推進費」に統合した。 │									
	内	内その		他	0	0	0											
	訳			財 源	1,958	1,902	1,639											
個		評価項目	<u> </u>				担当課	による	3 説 明									
別評		当性	а	国の実施	悪要領に基づき	き市が実施し	ている事業で	·ある。										
価	( 6	a ~ c )	<u> </u>		国の実施要領に基づき市が実施している事業である。													
1	有	効 性		+00%	# 唐尭帥の白	ᆫᆂᇒᄀᄓᄓ	十一 /净床祭	TH 4 D th 1	1 7 = 0h 70 to 7									
次		a ~ c )	а	市氏の復	態 は 思 画 の 回 □	こを図るとと	もに、健康官	「理の日的と	して有効である。									
評	盐	<del>₩</del> ₩		集団栓衫	の同物を増え	カギボー 平		ため 医療	機関での受診を併用し、事業の効率化に努め									
価)		率性 a~c)	a	朱凶快的   ている。	の四数を垣り	P C 9 に、文	<b>砂竿で同り</b> る	んり、医療	成割での支衫を併用し、事業の効率化に劣め   									
	÷₩	価結果																
		1щ жа ж 4 ~ C)	Α	現行どま	3り事業を進め	かることが適	当											
総	今	後の方	向性	约	(善内容・現行	うどおりとす	る理由等											
合評		廃止・	沐止															
価		規模縮	<u>'</u> ]\															
$\overline{}$		統合・	連携															
2 次		民間活	甲	結核を	早期発見し、	感染の蔓延	を予防するた											
評		負担適.	正化		でおり事業を													
価)		やり方	改善															
		現行ど	おり															
		拡充																

## 平成 29 年度(平成 28 年度分) 評価項目チェックリスト

ソフト事業

4 款	衛生費	1 耳 保健衛生費 4 目 予防費											
事業	事務事業名	結核予防費担当 当部部名福祉保健部 課名											
321	予算事業名	(結核予防費 ) 署 電話 5 2 - 7 0 7 0											
評価 項目	評価の視点	内容(該当は、非該当は×) 内部管理事務の場合、妥当性の判定は行わない(妥当性をaとする) 判:	定										
777	実施意義・ 市民ニーズ	社会経済情勢の変化や当初目的の達成状況、市民ニーズなどを勘案しても、事業の実施 意義は低下していない。											
妥当性	民間競合	民間と競合していない、あるいは事業の実施により民間事業者を圧迫していない。											
1.1	受 益 者 ・ 費 用 負 担	事業内容(手段)の受益者は、公益性が認められる場合を除き、一部に偏っていない。 また、受益者負担あるいは市の負担は適正であり、公平性・公正性が保たれている。											
	政策体系との整合性	事業の成果(意図)が、上位施策の目標達成に結びついている(貢献している)。											
有効	統 廃 合 ・ 連 携 余 地	目的及び対象が類似・重複する事業はなく、他に目的を達成する手段はない、あるいは 他に手段があっても、統廃合や連携の余地がない。											
性	成 果 の 向上余地	事業内容(手段)を工夫しても、成果を向上させる余地はない。											
	事業継続に よる影響	事業を継続することで、更なる成果が期待できる。											
11	従事人員削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容(手段)の業務プロセスの最適化等により正規職員 の従事人員や業務従事時間を削減する余地はない。											
	直接事業費削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容(手段)の事務改善や契約方法の変更等により直接 事業費を削減する余地はない。											
IΞ	実 施 主 体 見直し余地	民間活用・外部委託の拡大や市民協働事業化等による実施主体の見直しについての検討 の余地はない。											
評価	個別評価	妥当性 有効性 効率性 総合評価 評価結果											
結果	(a ~ c)	a 適合 a 適合 a 適合 A 現行どおり 事業を進めることが適当	当										

平	成	29 年度(	平成 2	28 年度	分	)		1	補	助	金	調書	ŀ				į	己載	不要	
性質	交	付先区分		類型区分																
	補	助区分				定	方	法												
፟		項目		H26	実績	<u> </u>		H273	実績		H:	28実績		H29見込	- 特			項	目	
交付		助金等交付		<b></b> 類											定財					
状況	補	助金等交					<u> </u>								財   洞					
兀	う		犲 源												<i>i</i> //s					
		項目		H26決算			H27決算				H28決算			H29予算	_			項	且	
ঠ		付先歳入決													事					
付		助金の占める																		
団		付先歳出決													局体					
交付団体状況		年度繰				<b></b>								制						
況	葴	出に占める	割合																	
	団会	体 構 成 費 負	t 員 担												法 	人 会	員員	数 数		
事業	対象	誰を・何を		, ·																
事業目的	意図	どのような 状 態 に																		
事業内容	手段	どのような 方 法 で																		